



# 輝け青葉

舞鶴市立青葉中学校 学校だより

令和6年8月29日第6号(通算第1190号)

<https://aoba-maizuru.edumap.jp>

## 2学期のスタートにあたり



今年の夏も、35℃を超える日が続くなどたいへん暑い毎日でした。部活動では熱中症対策を講じながらの活動でしたが、中学校総合体育大会やNHK全国学校音楽コンクールにおいてはこれまでの練習の成果を存分に発揮することができ、大いに健闘しました。結果に関わらず、生徒自身の「一生懸命頑張った。全力でやり切った。」という達成感や充実感こそが次の頑張りにつながります。

3年生はここから、進路実現に向けて学習に舵を切っていくこととなります。この夏も各高校で実施されたオープンスクールには、たくさんの生徒が参加しました。実際に高校へ行っての体験学習や説明会は、自分の目標がより明確になる良い機会になったと思います。希望進路の実現のために「自分は今、何をすべきか」を考え、具体的な行動に移す2学期になるよう期待しています。

## 平和について考える



1学期終業式の日、3年生が平和学習を通して学んだことについて1・2年生に伝える機会を持ちました。調べ学習を進める中での自分たちの考えの変化や、広島に行って知ったこと、考えたことなどを発表しました。まとめでは「今の平和が当たり前ではないということがわかった。戦争の悲惨さを忘れることなく、今の日常を大切にしながら楽しんで前向きに生きることが平和につながるのだと思った。」と話していました。そして最後に全校生徒に向けて、「皆さんにとって本当の平和とはどんなものだと考えますか？」と、問いを投げかけていました。

ところで、8月24日(土)に南公民館の「壁画アート」プロジェクトのお披露目式がありました。このプロジェクトは、美術部が南公民館から「安心して暮らせる地域を持続的に実現する取組の一環として『夢や未来』を壁画にしてほしい」と、制作依頼を受けたものです。美術部は全校生徒にアンケートを実施し、「将来、この地域がどのようになってほしいか。また、その思いを表現するのにどのような色やモチーフを使って表現したらよいか」を尋ねました。その結果、「平和、笑顔など明るい未来になってほしい」という願いと、それらを表現するために「カラフルな色を使ってほしい」や、「鳥を入れてほしい」など、たくさんのアイデアが出てきました。これらの意見を踏まえて、「未来へと羽ばたく」というコンセプトのもと、壁画の制作に取り組みました。お披露目式では、「絵から飛び出す白い鳩には、私たちに平和で輝かしい未来が来るようにという願いを込めており、壁画のあらゆる場所に描かれている絵の具は、一人一人の個性のすばらしさを表現しています。(中略)私たち若い世代は、これから自分の持ち味を発揮し、笑顔あふれる地域となるように活躍していきたいと思います。」と、その思いを紹介しました。



この夏の新聞に「『私なら』考えつなぐ平和」というタイトルで、どうすれば「平和」を実現できるのか自分たちにできることは何か、さらに一步深めて考えようとする大学生の取組の様子が載っていました。その中に、「戦争はダメだけでなく、なぜ戦争が起きるのか、止められないのかと自分の頭で考える。過去や外国の出来事を、これからの社会の仕組みやシステムを作るヒントにすることが大切なのです。」とありました。戦後79年の今も世界各地で戦争が続き、かけがえのない多くの命が失われています。3年生が投げかけた「自分たちにとって平和とは？」という問いは、とても難しい問いであり、すぐには正解が見つからないかもしれません。しかし、子どもたちには、今ある穏やかな日常に感謝しながらも、常に広く世界に目を向け、「平和について一人一人が自分事として考え、行動する」努力を続けてほしいと願っています。

## 「つながり」を大切にしたい仲間づくり

いじめの早期発見・早期対応につなげていくため、1学期に生徒全員を対象に、いじめアンケートを実施しました。アンケートの記述内容等から確認した認知件数は18件で、その内容は、「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」(14件)、「仲間はずれ、集団による無視をされる」(2件)、「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする」(1件)「ひどくぶつかられたり、たたかれたり蹴られたりする」(1件)、「金品を隠されたり、盗まれたり壊されたり、捨てられたりする」(1件)、その他(5件)でした。生徒全員を対象とした担任による教育相談を行い、指導と見守りを続けていますが今後も生徒の心に寄り添いながら、生徒が「気にかけてもらっていると感じる」関係づくりと共に、いじめの未然防止や解決に向け努めてまいります。



2学期は「輝け青葉デー」青葉祭(体育祭)・輝響祭(合唱コンクール)と大きな行事が続きます。「つながり」を大切に、「互いの良さを認め合い、尊重し合える仲間づくり」を進めていきます。保護者・地域の皆様には、子どもたちの健やかな成長のために、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 小林 由美

教職員一同

## <表彰>

### ○中丹中学校総合体育大会

(団体の部)

優勝 剣道女子

準優勝 剣道男子 卓球男子 柔道女子

3位 野球 ソフトテニス男子 卓球女子

(個人の部)

剣道女子 準優勝 平田実杏 3位 橋本彩加

卓球男子 3位 目出柗太

ソフトテニス 3位 山口陽向・加藤歩

### ○京都府中学校総合体育大会

(個人の部)

柔道男子 優勝 木村澄快 (近畿・全国出場)

柔道女子 3位 楠生風花

ソフトテニス 3位 山口陽向・加藤歩  
(近畿出場)

陸上女子 総合3位

3年 100m 2位 崎山姫花

(近畿・全国出場)

共通 200m 5位 室田乃綺

砲丸投 5位 猪股美希

四種競技 7位 田中陽子

共通 4×100mR リレー 2位 (近畿出場)

田中陽子・崎山姫花・室田乃綺・後藤紗保

陸上男子

1年 100m 5位 西田蓮穂

### ○第15回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会

女子の部 優勝 三好心桜、三好あかり

### ○NHK全国学校音楽コンクール

京都府コンクール 奨励賞 合唱部

## 8月・9月の行事予定

29(木) 第2学期始業式 (45×5限、給食あり)

活動なし 14:20 活動あり 15:35 下校

30(金) 3年学力チャレンジテスト

1・2年校内実力テスト

9/2(月) ノー部活

1・3年活動なし 15:40、あり 16:30 下校

2年アルゼンチン国立青少年交響楽団(サンガスタジアム)

3(火) 放: 中1 ふりスタ

4(水) 部活あり 活動なし 15:50、あり 17:00 下校

5(木) 放: 中2 学力アップ

10(火) おでかけひまわり 放: 中1 ふりスタ

11(水) ノー部活 活動なし 15:40、あり 16:35 下校

2測定 (3年) 放: パンジーの種植え

12(木) 2測定 (2年) 放: 中2 学力アップ

13(金) 2測定 (1年・6組)

16(月) 敬老の日 南舞鶴地区敬老会(合唱部参加)

18(水) 部活あり 活動なし 15:40、あり 17:00 下校

19(木) 3年放射線学習

21(土) 新人戦(テニス、バス、バレー、柔道、剣道)

22(日) 秋分の日 新人戦(野球、卓球)

23(月) 振替休日 新人戦(野球)

24(火) 放: 中1 ふりスタ

25(水) ノー部活 活動なし 15:40、あり 16:30 下校

1年出前授業「舞鶴市の産業・仕事について」

放: 全専門委員会(前期のまとめ)

26(木) 3年: 校内実力テスト

放: 全専門委員会(後期の方針)

放: 中2 学力アップ

27(金) 小6部活動体験 (45×4限、給食あり)

活動なし 13:25、あり 16:00 下校

## 今後の主な行事予定

10/4(金) 英検

10/12(土) 中丹駅伝

10/16(水) 青葉祭(給食あり) ノー部活

10/26(土) 中学校文化祭典(合唱部)

10/29(火) 3年市内実力テスト

11/2(土) 輝響祭(\*10/28(月) 振替休日)

11/10(日) ふれあいサンデー(合唱部)

11/11(月)~15(金) 教育相談

12/5(木)~12(木) 三者懇談会(全学年)

12/24(火) 第2学期終業式

## <交流共同学習会>

7月26日(金)に、京都府立舞鶴支援学校行永分校を訪問し、交流共同学習を行いました。事前に練習を重ねた手話付きの歌で交流し、その後はバスケやバレーの実演、合唱の披露などを行いました。



## <夏休みの様子>

部活動では、夏の総体を終えて、新人戦に向けて新チームが始動しました。練習時間や内容を工夫しながら、取り組んでいます。クーリングシエッターを活用して学習会を実施する日もありました。



## 環境省の社会実験

9月末までの予定で、第1体育館の玄関横に設置した自動販売機にWBG T値測定器を設置しています。正確なデータ取得のために測定器には触らないようお願いします。



## アルミ缶回収のお願い

いつでも学校で回収しています!

多くの保護者や地域の方々にご協力いただいております。校門を入った来客用駐車場付近に回収袋を設置しております。ご支援ありがとうございます。

1学期は、117,100円の収益となりました。生徒の教育活動に活かしてまいります。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



アルミ缶リサイクル  
RECYCLE Aluminum Cans Only